ELECOM

型番：MF-ENU3A
マニュアル

この度は MF-ENU3A(以下、本製品)をご購入いただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では本製品の導入から使用方法までを説明しています。本製品を正しくご利用いただくため、使用開始前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本取扱説明書では本製品を Windows で使用した場合の動作を記載しております。Mac OS X で使用した場合のマニュアルは Mac OS X で本製品を起動し、パスワード入力画面からメニューバーの[ヘルプ]をクリックし、[マニュアル]をクリックしてください。

1 ご使用になる前に

本製品をご使用になる前に、本製品起動時に表示される使用許諾約款を必ず確認し、同意していただきますよう、お願いいたします。

使用上の注意事項

本製品を正しくお使いいただくために、必ず下記に示す注意事項をお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。本製品を接続して使用する対象機器の故障、トラブルやデータの消失・破損、または誤った取り扱いのために生じた本製品の故障、トラブルは、保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

警告表示の意味

警告	この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器のメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
・指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火、火災、発熱、感電などの原因となります。
・本製品の分解や改造、修理等は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。
・濡れた手で本製品を使用しないでください。感電の恐れや故障の原因となります。
・小さなお子様や乳幼児の手の届くところに置かないでください。キャップ等を誤って飲み込むと窒息の恐れがあります。万一飲み込んだ時は、すぐに医師にご相談ください。
・本製品は水を使う場所や湿気の多い場所で使用しないでください。感電の恐れや、火災故障の原因となります。
・本製品や本製品を接続した機器に液体や異物が入った場合、または本製品や機器から煙が出たり、悪臭がした場合は、すぐに機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電の恐れや火災の原因となります。
・ 弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体を使用した製品は誤作動したり故障したりする可能性があります。本製品を使用する場合は、事前に、本製品を使用する製品の誤作動や故障により、お客様または第三者の生命・身体・財産が侵害される可能性ことがないことを必ずご確認ください。

注意

・本製品に触れる前に、金属等に手を触れて身体の静電気を取り除いてください。静電気により破損、データ消失の恐れがあります。
・無理に曲げたり、落としたり、傷つけたり、上に重いものを乗せたりしないでください。故障の原因となります。
・本製品のコネクタに汚れ、ほこりなどが付着している場合、乾いたきれいな布で取り除いてください。汚れたまま使用すると故障の原因となります。
・本製品へのデータの書き込み・読み出し中に、本製品を機器から取り外したり、機器の電源を切ったりしないでください。データが破壊、または消去される可能性があり、本製品の故障の原因となります。
・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器の取扱説明書の使用方法、注意事項に従ってください。
・本製品に保存するデータ、または保存されるデータは、必ずデータのバックアップを取ってください。本製品内に記録したプログラムやデータの消失、破損等の責任は負いかねますので予めご了承ください。
※弊社ではデータ復旧、回復作業は行っておりません。
・本製品はフラッシュメモリを使用している関係上寿命があります。長期間ご使用になると、データの書き込み・読み込みができなくなります。
・本製品は、お客様のシステムに組込むことを想定しておりません。組込む場合、弊社は本製品に起因するか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。
・弊社は、お客様が日本国内において、本製品を使用する非独占的且つ移転不能な権利を認めます。本製品は、あくまで、お客様若しくはお客様が使用許諾約款に規定される監査を弊社に許可可能な国内関連会社での自己使用に限定されます。国内外を問わず、如何なる場合も、本製品の第三者へのレンタル、譲渡はできません。万一お客様が、本件製品を海外の関連会社で使用することを御希望のときは、事前に必ず弊社の書面による承諾を得てください。本製品を海外に輸出するときは、国内外の、関連するすべての輸出法規並びに手続きに完全に従ってください。
・本製品は、国内輸送を想定した梱包にてお届けしています。海外輸送される場合は、お客様にて海外輸送用に梱包いただきますようお願いします。

保管上のご注意

下記の場所では本製品を保管しないでください。製品に悪影響を及ぼしたり、感電、火災の原因になったりする場合があります。

・　直射日光があたるところ
・　水濡れの可能性のあるところ
・　暖房器具の周辺、火気のある周辺
・　高温（50℃以上）、多湿（85%以上）で結露を起こすようなところ、急激に温度の変化があるところ
・　平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・　強い磁界や静電気の発生するところ
・　ほこりの多いところ

製品保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品納品日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2　以下の場合には、保証対象外となります。

（1）　故障した本製品をご提出いただけない場合。
（2）ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
（3）　⑵の証明書に偽造・改変などが認められた場合。
（4）　弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
（5）　弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
（6）　通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
（7）　本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
（8）　地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
（9）　その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問い合わせください。
4. 弊社サポートセンターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社サポートセンターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8　本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9　本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いません。

■有効範囲

10. この製品保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

補償の制限

如何なる場合であっても、弊社は、お客様に対して、本件製品に関連して生じた、利益の損失、使用の損失、データの損失、信用の損失、信頼の損失、ビジネスの中断若しくは他の一切の類似の損害を含む如何なる付随的な、間接的な、特別な、また派生的な損害、及び逸失利益の喪失に係る賠償の責任を負いません。

2 同梱品の確認

本製品のパッケージには、次のものが含まれます。はじめに、すべてのものが揃っているかご確認ください。
万一、不足品がありましたら、ご購入の販売店または弊社までお知らせください。

□ MF-ENU3A（製品本体） ×1 個

3 本製品について

本製品は、情報漏洩対策としてパスワードロック機能と共にハードウェア AES256bit 暗号化機能した情報漏洩対策 USB メモリです。

本製品の特長

✓ ***USB3.0 対応***

高速データ転送を実現する「USB3.0」に対応。

USB2.0/1.1 の環境でも使用することができます（転送速度は接続する USB ポートに依存します）。

✓ ***パスワードロック機能***

本製品の紛失、盗難時の情報漏洩を防ぐためにパスワードによるロック（保護）機能を搭載しています。

✓ ***ソフトウェアの自動アップデート機能***

インターネットに接続可能な PC に本製品を接続することで、自動的にソフトウェアアップデートの有無を確認します。

✓ ***リムーバブルディスク領域の書込み禁止機能***

リムーバブルディスク領域を書込み禁止の設定することができます。

保存したデータの改ざんや消去を防止するための機能です。

✓ ***初期化機能***

本製品を初期化する機能です。初期化を行うことによりパスワード、リムーバブルディスクのデータが削除されます。

✓ ***Autorun.inf 自動削除機能***

パスワードロック解除後、リムーバブルディスク内の「Autorun.inf」を自動で削除する機能です。

✓ ***ハードウェア暗号化機能***

本製品はハードウェアによる自動暗号化機能を搭載しています。すべてのデータを強制的に暗号化してから書き込みますので、暗号化されていないデータが書き込まれることがなく、万一、紛失・盗難等があっても情報の流出を防ぐことができます。またデータの読み出しにおいても、自動的に復号化が行われるので、暗号化を意識することなく、直接本製品内のデータを読み書きすることができます。暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信頼性の高い「AES 方式(256bit)」を採用しています。

✓ ***Mac OS X に対応***

Mac OS X 上で本製品を使用することができます。

注意：MacOSX では Windows 上で動作する以下の機能がございません。

- ソフトウェアの自動アップデート機能
- オプション設定

製品仕様

USB インターフェース	USB1.1(Full Speed)/USB 2.0（High Speed/Full Speed） USB3.0(Super Speed)
動作環境（*1*2*3*4*5）	USB インターフェースを標準搭載した DOS/V 機器 物理空きメモリ容量 50MB 以上 CD-ROM ドライブが認識されること CD-ROM ドライブによるオートラン実行がされること USB マスストレージドライバがあること USB HID ドライバがあること インターネット環境に接続できること
対応 OS *5	Windows XP with SP3 Windows VISTA with SP1 and SP2 Windows 7 with SP0 and SP1 Windows 8 Windows 8.1 Windows Server 2003 with SP2 Windows Server 2003 R2 with SP2 Windows Server 2008 with SP2 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2012 Mac OS X 10.4.11/10.5.8/10.6.8/10.7.4/10.8.1/10.9 以上 *日本語 OS 以外では英語表示されます（Mac OS は日本語、英語環境以外では動作しません）。 *Windows Server 2008 R2/2012 の制限ユーザには対応しておりません。 *Mac OS 環境では、ソフトウェア自動アップデート機能、Autorun.inf 自動削除機能が動作しません。
対応ユーザアカウント	コンピュータの管理者（Administrator） 制限ユーザ
外形寸法	全長 60.0mm×幅 20.8mm×高さ 7.8mm　（USB コネクタ収納時）
ハードウェア暗号化方式	AES 256bit
USB VID	0x056e
USB PID*7	0x6805 / 0xe805

*1　拡張ボードで増設した USB インターフェースには対応していません。
*2　USB Mass Storage Class ドライバ、HID Class ドライバ、CD-ROM ドライバがあらかじめ組み込まれている必要があります。
*3　オートランによるアプリケーション起動を行うには、OS 側でオートラン実行が有効となっている必要があります。
　設定方法はトラブルシューティングとQ＆Aの「Q.1」（本製品を PC の USB ポートに接続してもソフトウェアが自動起動しません。）
　をご確認ください。
*4　パスワード入力や、Proxy サーバを経由してネットワークに接続する際にユーザ認証が必要になる場合は、モニタ及びキーボードが必要です。
*5　インターネットへの接続は、ソフトウェア更新の場合に必要となります。
　proxy サーバを経由した環境でも更新ソフトウェアをダウンロードが可能です。
　・ユーザ名/パスワード/プロキシサーバ/ポート番号
　を入力するとインターネットへの接続が可能になります。
　ユーザ名、パスワード、プロキシサーバ、ポート番号はネットワーク管理者にお問い合わせください。
*6　Mac OS X は Intel CPU 上での動作に限ります。
*7　本製品は２つの USB PID を持つ製品です。特定の OS/権限上での使用時に USB PID が切り替わります。

NOTE	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるリムーバブルディスク領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

4 セットアップから運用開始までの流れ

＜セットアップ＞

パスワードの登録	本製品を PC に接続します。 自動実行でパスワードを登録する初期設定画面が表示されます。 画面の指示に従いパスワードを入力して[登録]をクリックします。 登録後、パスワード入力画面に切り替わりますので、登録したパスワードを再度入力するとリムーバブルディスク領域にアクセスすることができます。

＜製品のご使用＞

本製品にデータを書込む/読み込む	本製品を PC に接続します。 自動実行でパスワード入力画面が表示されますので、パスワードを入力してパスワード解除を行ってください。 その後、本製品のリムーバブルディスク領域にアクセスできるようになるので、データのコピーまたは移動をします。

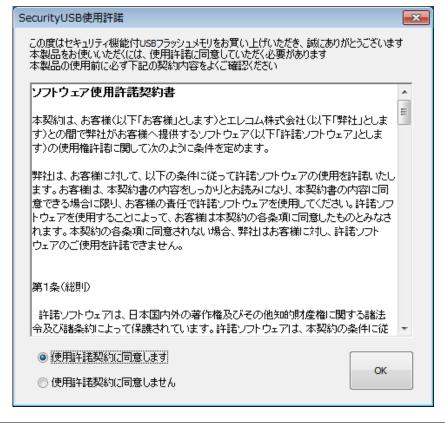
NOTE	パスワード登録画面/パスワード入力画面が自動実行で表示されない場合は、下記の手順を実施してください。 ・マイコンピュータ上の「SecurityUSB」アイコンを右クリックして[開く]をクリックします。 開いたフォルダ内にある[Startup.exe]ファイルをダブルクリックするとパスワード登録画面/パスワード入力画面が表示されます。 ・マイコンピュータ上の「SecurityUSB」アイコンを右クリックし、[メディアからのプログラムのインストール/実行]をクリックします

NOTE	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるリムーバブルディスク領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

5 ご使用方法

本章では、本製品の使用方法などを説明しております。ご使用前に「使用上の注意事項」、「ご使用にあたって」などを必ずお読みください。

ご使用にあたって

・本製品を接続した状態で PC を起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合があります。
・本製品を接続した状態で PC を起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出ることがあります。
・本製品を接続してから認識されるまでに 5 分ほど時間がかかる場合があります。PC の再操作が可能になるまでお待ちください。
・本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
・PC の電源が入った状態で、本製品を PC から取り外す際には、タスクトレイ（通知領域）上の PL モニタリングソフトウェアにある「デバイス取り外し機能」、もしくは「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
・消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いません。
・本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
・本製品はスタンバイや休止状態、スリープ状態には対応しておりません。
・本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
・本製品に強い衝撃を与えないでください。
・本製品をお手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
・本製品を同時に複数台使用することはできません。

使用許諾約款の同意

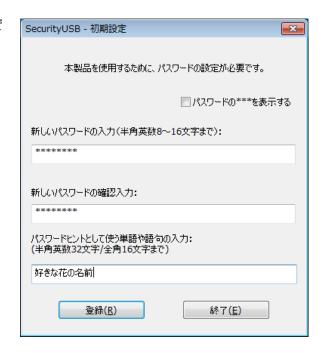
本製品を PC の USB ポートに接続するとマイコンピュータ上に「SecurityUSB」と「リムーバブルディスク」のアイコンが表示されます。

※　ご使用の PC によって、アイコン、ドライブ名、表示順が異なる場合があります。

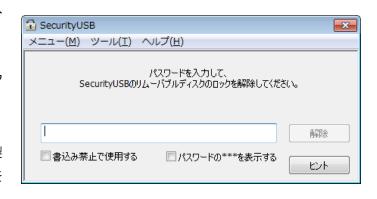
オペレーティングシステムの自動実行機能により本製品の使用許諾約款が表示されますので、内容を確認頂き、問題が無ければ、[使用許可契約に同意します]を選択し、[OK]ボタンを押してください。

✎NOTE	使用許諾約款の画面が表示されない場合は、マイコンピュータ上の「SecurityUSB」アイコンを右クリックして[開く]をクリックします。開いたフォルダ内にある「Startup.exe」ファイルをダブルクリックします。 もしくは、マイコンピュータ上の「SecurityUSB」アイコンを右クリックし、[メディアからのプログラムのインストール/実行]をクリックします。

✎NOTE	・USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります ・Windows 7 以降の場合、「パスワードロックの解除」を実行しないと、リムーバブルドライブのアイコンは表示されません。 ・パスワードロック解除前のリムーバブルディスクドライブをクリックした場合、[ディスク挿入]画面が表示されます。 ・再起動メッセージが表示される事がありますが、再起動する必要はありません。 表示された場合は、再起動メッセージの[いいえ」をクリックしてください。

パスワードの初期設定

本製品をご使用になるには必ずパスワードの設定が必要です。

1. パスワードを入力します。
   パスワードは 8～16 文字までの半角英数字と以下の半角記号が使用できます。
   ！＃＄％＆’()＝~|`{＋＊}<>？_－^￥＠[；：]，．/
2. パスワードヒントを入力後、[登録]をクリックします。

※パスワードヒントを設定しなくてもパスワードの設定は可能です。

✎NOTE	・パスワードを設定しないと本製品のリムーバブルディスク領域は使用できません。 ・解除される恐れのあるような簡単なパスワードを設定しないように注意してください。

パスワードロックの解除

パスワードの初期設定が完了すると続いてパスワードの入力画面が表示されます。
登録したパスワードを入力し、[解除]をクリックします。
パスワードロック解除後、PL モニタリング ソフトウェアが起動し、タスクトレイに格納されます。

※パスワードの初期設定が完了すると、2 回目以降は本製品を PC に接続すると、右図のパスワードの入力画面を表示します。
※[パスワードの＊＊＊を表示する]にチェックを入れた場合、入力したパスワードを見ることができます。
※「PL モニタリング ソフトウェア」については「PL モニタリング ソフトウェア機能」をご確認ください。

NOTE	[解除]をクリックしてパスワードロックを解除すると、本製品を PC から取りはずすまでは、本製品のリムーバブルディスク領域にデータの読み書きができる状態です。本製品をいったん PC から取り外し、再度パソコンに接続したときはパスワードロックのかかった状態になるので、PC から取り外すときにパスワードロックをかけ直す必要はありません。

NOTE	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるリムーバブルディスク領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

	パスワードの紛失やパスワードの入力を５回以上間違えた場合、本製品の使用（リムーバブルディスク領域にアクセスすること）ができなくなります。本製品を再度ご使用になるには「本製品の初期化（パスワードの初期化）」が必要となり、その場合はパスワードやリムーバブルディスク領域に保存されたデータがすべて削除されます。パスワードの入力を５回以上間違えたことにより、リムーバブルディスク領域にアクセスできない、データの強制消去、データの内容確認ができないといった事態、その他に対して弊社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。 ※パスワードの入力を５回以上間違えた本製品のリムーバブルディスク領域からデータを読み出すことは、弊社ではお受けできませんので、ご了承ください。

パスワードの変更

設定済のパスワードを別のパスワードに変更することができます。

パスワード入力画面から「ツール」をクリックし「パスワードの変更」をクリックします。

現在設定しているパスワードを入力します。

新しいパスワードとパスワードヒントを入力し、[登録]をクリックします。

※パスワードヒントの登録は任意です。

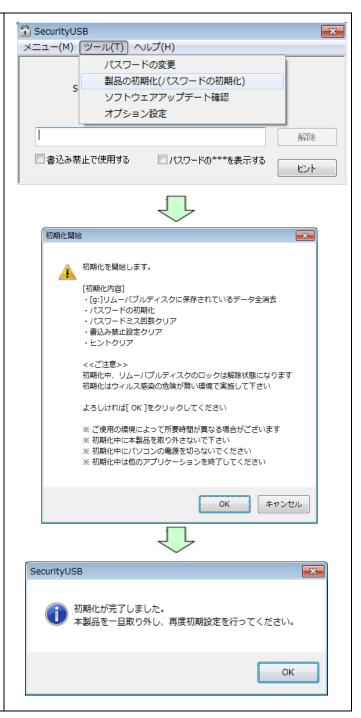
登録が完了するとパスワード変更完了画面が表示されます。[OK]をクリックすると、パスワード入力画面へ戻ります。

本製品の初期化（パスワードの初期化）

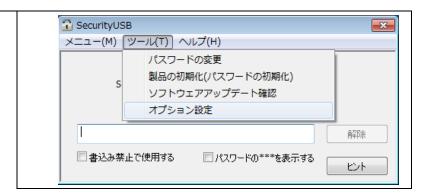
パスワードを紛失した場合、本製品を再度ご利用になるには初期化を行う必要があります。

	パスワードを初期化すると、パスワードとリムーバブルディスク領域に保存されているユーザデータ、ログは削除されますので、必ずバックアップを取っておくことをお勧めします。

	本製品の初期化（パスワードの初期化）を行うと、パスワードやリムーバブルディスク領域に保存されたデータがすべて削除されます。パスワードの紛失により、リムーバブルディスク領域にアクセスできない、データの強制消去、データの内容確認ができないといったパスワードを紛失したことに起因する事態に対し、弊社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。 ※パスワードを紛失した際、弊社では本製品のリムーバブルディスク領域からデータを読み出すことはお受けできませんので、ご了承ください。 ※本製品に保存するデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

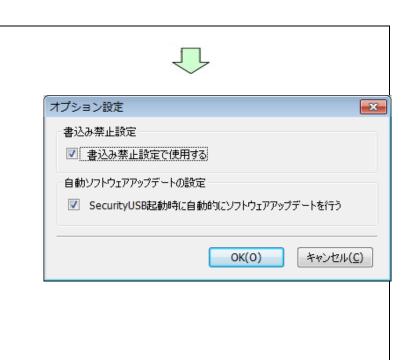
パスワード入力画面から[ツール]をクリックし[製品の初期化（パスワードの初期化）]をクリックします。

注意事項が表示されますので、内容を確認の上、問題が無ければ[OK]をクリックします。

製品の初期化（パスワードの初期化）の途中、特殊フォーマットの確認画面が表示されます。
お客様のシステム等で本製品に対して、特殊フォーマットが不要な場合は[OK]をクリックします。

特殊フォーマットが必要な場合は、お客様のシステムにおける「専用のフォーマットソフト」等でリムーバブルディスク領域のフォーマットを行ってください。
フォーマットが完了したら[OK]をクリックしてください。

初期化完了画面が表示されますので[OK]をクリックします。

オプション設定

本製品のオプション設定ができます。

パスワード入力画面から[ツール]をクリックし[オプション設定]をクリックします。

書き込み禁止設定 本製品への書き込みを常に禁止することができます。書き込み禁止で使用する場合はチェックを入れてください。 **自動ソフトウェアアップデートの設定** 本製品起動時に自動的にソフトウェアのアップデート(アップデート確認)を行うか設定ができます。チェックを入れると起動時にソフトウェアアップデートを行います。 設定したら[OK]をクリックしてください。	

パスワードを指定回数（５回）以上間違えた場合の動作について

パスワードを５回以上間違えた場合、本製品の使用ができなくなります。
その後、本製品を PC に接続すると以下の画面が表示されます。

本製品の初期化を行う場合は[今すぐ初期化を行う]をクリックしてください。
初期化すると、パスワードの情報とリムーバブルディスク領域に保存されているユーザデータは削除されます。

	本製品の初期化を行うと、パスワードやリムーバブルディスク領域に保存されたデータがすべて削除されます。パスワードを５回以上間違えたことにより、リムーバブルディスク領域にアクセスできない、データの強制消去、データの内容確認ができないといった事態、その他に対して弊社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。 ※パスワードを紛失した際、弊社では本製品のリムーバブルディスク領域からデータを読み出すことはお受けできませんので、ご了承ください。 ※本製品に保存するデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

項目	内容
今すぐ初期化を行う	本製品の初期化を行います。 詳細は本マニュアルの項：本製品の初期化（パスワードの初期化）を確認してください。
マニュアル	本製品のマニュアルを開きます。 ※マニュアルを開くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。
キャンセル	初期化処理をキャンセルします。

リムーバブルディスク領域への書込みを禁止する

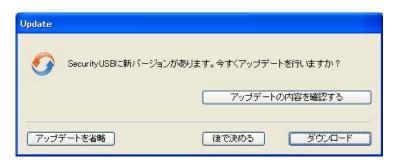
リムーバブルディスク領域に保存されているデータの改ざんや削除を防止するための機能です。

パスワード入力画面の[書き込み禁止で使用する]にチェックを入れます。

右図が表示されたら、[OK]をクリックします。

パスワードを入力し、[解除]をクリックすると、リムーバブルディスク領域を書込み禁止の状態で開きます。

※書き込み禁止で使用した場合、ＰＬモニタリングソフトウェアは動作しません。

※本製品を取り外すにはタスクトレイから「デバイスの安全な取り外し」を行ってください。

NOTE	書込み禁止を解除するには、次回のパスワード入力時に[書込み禁止で使用する]のチェックを外し、パスワードを入力します。

ソフトウェアアップデート

本製品のソフトウェアアップデートは、以下の２つの方法で行うことができます。

1．本製品起動時に自動的にソフトウェアのアップデート(アップデート確認)を行う

本製品起動時に自動でソフトウェアアップデート（アップデート確認）を行い、ソフトウェアアップデートがある場合、Update 画面が表示されますので、処理を選択してください。

※本製品起動時に自動でソフトウェアアップデート（アップデート確認）を行わない場合は、パスワード入力画面のツールバーから[ツール]をクリックし[オプション設定]を選択します。
「自動ソフトウェアアップデートの設定]で、「Security USB 起動時にソフトウェアアップデートを行う」のチェックを外してください。

2．パスワード入力画面のツールバーから[ツール]をクリックし[ソフトウェアアップデート確認]をクリックします。

ソフトウェアアップデートがある場合、Update 画面が表示されますので、処理を選択してください。
※ソフトウェアのアップデートを行なっても、リムーバブルディスク領域のユーザデータは削除されません。
※ソフトウェア アップデートはインターネットに繋がっている環境が必要です。

■ダウンロード

ソフトウェアアップデートを行う場合、[ダウンロード]ボタンを選択してください。
ソフトウェアアップデートが開始されます。

■アップデートを省略

本バージョンのアップデートを省略する場合、[アップデートを省略]ボタンを選択してください。
ソフトウェアアップデートを行なわず、パスワード入力画面に移ります。
以降は、次の新しいソフトウェアが公開されるまで、自動で Update 画面は表示されなくなります。

[アップデートを省略]を選択後に再度ソフトウェアアップデートを行う場合、次の操作を行なってください。

パスワード入力画面から「ツール」をクリックし[ソフトウェアアップデート確認]をクリックしてください。
ソフトウェアアップデート画面が表示されますので[ダウンロード]を選択してください。

■後で決める

本バージョンのアップデートを一旦行わない場合、[後で決める]ボタンを選択してください。
ソフトウェアアップデートを行なわず、パスワード入力画面に移ります。
次回、本製品起動時に再度ソフトウェアアップデート画面が表示されます。

■アップデートの内容を確認する

アップデート内容が記載してある web ページへ移動します。

マニュアル閲覧

本製品のマニュアルを参照することができます。

※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、[マニュアル]をクリックします。

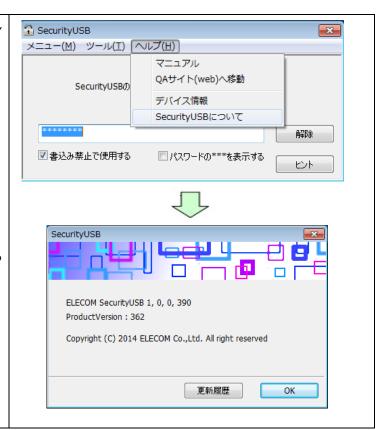
※最新のマニュアルは web ページをご確認ください。

Q&A サイト(web)へ移動

本製品の Q&A サイト(web)へ移動することができます。

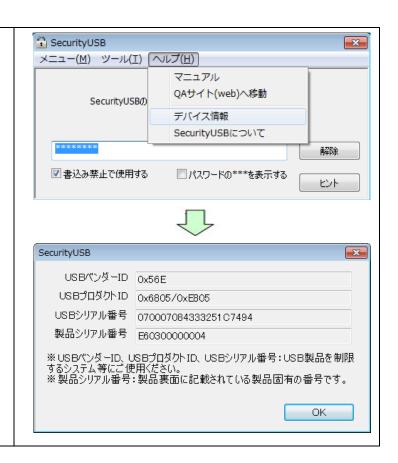
※インターネットに接続できる環境が必要です。

※URL：http://qa.elecom.co.jp/faq_list.html?category=404

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、[Q&A サイト(web)へ移動]をクリックします。

本製品のバージョン・更新履歴確認

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし[SecurityUSB について]をクリックします。

本製品のバージョンが表示されます。

[更新履歴]をクリックすると本製品の更新履歴を表示することができます。

本製品のデバイス情報確認

パスワード入力画面から
[ヘルプ]をクリックし[デバイス情報]をクリックします。

本製品のデバイス情報を表示します。

PL モニタリング ソフトウェア機能

パスワードロックを解除すると PL モニタリング ソフトウェアが起動し、タスクトレイメニューへ格納されます。
PL モニタリング ソフトウェアには以下の機能があります。

・Autorun.inf 削除機能
・QA サイト(web)へ移動
・マニュアル閲覧機能
・PL モニタリング ソフトウェアのバージョン確認
・デバイス取り外し機能

Autorun.inf ウイルス削除機能

現在 USB メモリへのウイルスの感染として、USB メモリのリムーバブルディスク領域へウイルスを起動する Autorun.inf をコピーする方法があります。この Autorun.inf の感染を防止するために、本ソフトウェアがリムーバブルディスク領域内の Autorun.inf ファイルを定期的に削除します。
Autorun.inf 経由でのウイルス感染を防ぐための、簡易的な対策になります。
Autorun.inf 以外のウイルス感染防止にはなりませんので、ご注意ください。

QA サイト(web)へ移動

本製品の QA サイト(web)へ移動することができます。
URL；http://qa.elecom.co.jp/faq_list.html?category=404
タスクトレイにあるアイコンをクリックし、[QA サイト(web)へ移動]をクリックします。
※インターネットに接続できる環境が必要です。

マニュアル閲覧機能

本製品のマニュアルを参照することができます。

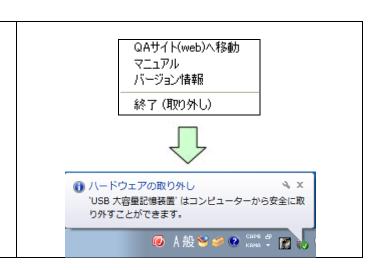
タスクトレイにある アイコンをクリックし、[マニュアル]をクリックします。

※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

PL モニタリング ソフトウェアのバージョン確認

PL モニタリング ソフトウェアのバージョンを確認することができます。

タスクトレイにある アイコンをクリックし、[バージョン情報]をクリックします。

デバイス取り外し機能

本製品を安全に PC から取り外す機能です。

■タスクトレイに が有る場合

タスクトレイにある アイコンを右クリックして、終了（取り外し）を選択します。 右図のメッセージが表示されたら本製品を取り外してください。 ※環境によっては出ない場合あり	

■タスクトレイに が無い場合（書き込み禁止で使用した場合）

タスクトレイの 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。メッセージのポップアップが表示されたら、本製品のドライブ名を確認してクリックします。 右図のメッセージが表示されたら本製品を取り外してください。	USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:, E:) を安全に取り外します ハードウェアの取り外し 'USB 大容量記憶装置' はコンピューターから安全に取り外すことができます。

NOTE	・手順に従わずに本製品を取り外すと、データ破損及び故障の原因になります。 ・本製品のリムーバブルディスク領域は、PC から取り外すとパスワードロックされます。PC から取り外さずに再起動/サスペンド/ユーザ切り替えを行うとパスワードロックがかからないことがあります。使用後は、必ず PC から取り外してください。

6 トラブルシューティングと Q&A

質問		回答	
Q1	本製品を PC の USB ポートに接続しても ソフトウェアが自動起動しません。	A1	自動起動しない場合は「マイコンピュータ」または「コンピュータ」を開き、SecurityUSB アイコンを右クリックして[開く]を選択します。 開いたフォルダにある「Startup.exe」をダブルクリックしてソフトウェアを実行してください。 ※Windows Vista でオートラン機能を有効にするには以下の設定が必要となります。 1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックします。 2. 「ハードウェアとサウンド」から「CD または他のメディアの自動再生」をクリックします。 3. 「ソフトウェアとゲーム」より「プログラムのインストール／実行」を選択し、 ［ 保存 ］ボタンをクリックします。 以上でオートラン機能の設定は完了です。

<table>
<tr><td>Q2</td><td>本製品をPCが認識しません。</td><td>A2</td><td>1. PCに本製品が正しく挿入されているか確認してください。
2. ネットワークドライブをお使いの場合は、ドライブレター（マイコンピュータ上のドライブアイコンに割り当てられている文字）にご注意ください。Windowsで本製品を使用する場合は、ネットワークドライブのドライブレターが本製品のドライブレターと重ならないようにネットワークドライブのドライブレターを変更するか、一時的にネットワークドライブの接続を解除してください。本製品をPCに接続すると、仮想CD-ROMディスクとリムーバブルディスクの2つのドライブが表示されます。お使いのPCのCD/DVD-ROMディスクまたはハードディスの最終のドライブレターから2つ使用します。例えば、Cドライブがハードディスク、DドライブがDVD-ROMをお使いの場合、本製品はEドライブとFドラ イブを使用します。
この状態でネットワークドライブをEドライブやFドライブに割り当てている場合、ネットワークドライブが優先されて表示されてしまうため、本製品で使用するドライブが表示されず、正しく動作できません。
3. USBハブ経由では使用できない場合があります。その場合は直接PCに接続してください。</td></tr>
<tr><td>Q3</td><td>パスワードを入力しても[登録]ボタンが押せないため初期設定ができません。</td><td>A3</td><td>指定された文字数の範囲でパスワードを入力しているか確認の上、再度入力してください。
※パスワードの文字数は8～16文字までです。
※パスワードには半角英数字と以下の半角記号が使用できます。
! # $ % & ' ( ) = ~ | ` { + * } < > ? _ - ^ ¥ @ [; :] , . /</td></tr>
<tr><td>Q4</td><td>パスワードを忘れてしまいました。</td><td>A4</td><td>1. 初期設定時にパスワードヒントを登録した場合、SecurityUSBの[ヒント]ボタンをクリックすると お客様が登録したヒントを確認することができます。
2. パスワードを完全に忘れてしまった場合、SecurityUSBのメニューのツール→[製品の初期化]を選択してパスワードの初期化を行い、新たなパスワードを再設定してください。
注意：初期化を行うとリムーバブルディスク領域に保存されているお客様のデータは全て削除されます。</td></tr>
<tr><td>Q5</td><td>パスワードロックを解除してもリムーバブルディスク領域が開きません。</td><td>A5</td><td>本製品を一旦、USBポートから取り外し、再度接続してください。</td></tr>
</table>

その他のQ&Aについては以下のWebページをご確認ください。
http://qa.elecom.co.jp/faq_list.html?category=404

7 サポート・メンテナンス

保証期間	本製品納品日から１年間(ハードウェア本体)

お問合せ窓口

ご連絡先		受付
エレコム総合インフォメーションセンター	TEL：0570-084-465	9:00～19:00（年中無休）

※内容を正確に把握するため、通話を録音させていただいております。個人情報に関する保護方針はホームページをご参照ください。http://www.elecom.co.jp/privacy/

ナビダイヤルについて

弊社ではサービスサポートお問い合わせ窓口にナビダイヤルを採用しています。

全国の固定電話から1分間10円の通話料（発信者のご負担）でご利用いただける「全国統一番号」で、NTTコミュニケーションズ（株）が提供するサービスのひとつです。

ダイヤルQ2などの有料サービスではなく、ナビダイヤル通話料から弊社が利益を得るシステムではありません。

※携帯電話からは20秒10円の通話料でご利用いただけます。※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。

※お待ちいただいている間も通話料がかかりますので、混雑時はしばらくたってからおかけ直しください。

◆掲載されている商品の仕様・外観、およびサービス内容等については、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
◆Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
◆その他掲載されている会社名・商品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。なお、本文中には®および ™ マークは明記しておりません。

本製品にはオープンソースのファイルアーカイバ[7-Zip]を使用しております。
以下にライセンス情報を記載します。
◆ライセンス
7-Zip: www.7-zip.org

License for use and distribution
7-Zip Copyright (C) 1999-2014 Igor Pavlov.

Licenses for files contained in 7zip folder are:
1) 7z.dll: GNU LGPL + unRAR restriction
2) All other files: GNU LGPL

型番：MF-ENU3A
マニュアル
2014 年 5 月 20 日